

2025/07/22

議事録作成：(株)タイガーチヨダマテリアル 折茂

経済産業省 GXG 資源循環経済課議事録

1. 日時；

2025/06/17(火) 11:00~12:00、経済産業省 別館

2. メンバー；

経済産業省 GXG 資源循環経済課長 田中将吾様、係長 町田春菜様、専門職 平中大地様
GRCJ 加藤 聡様、理事 TRE HD 阿部光男様、フューチャーエコロジー 辻敏光様、
タイガーチヨダ 山下則夫、タイガーチヨダマテリアル 折茂英明

3. 総括

【1】 NEDO 経過報告は、GMPV（太陽光モジュールガラス）アップサイクルが提案できず残念な結果になった。

中間公募があるので GRCJ メンバーにて再度トライしたい。

【2】 METI より「産官学連携による自律型資源循環システム強靱化事業」で田中課長より GMC 触媒研究支援のメッセージを頂く。

【3】 GRCJ メンバー殆どが CPs 加盟しており、それぞれ GRCJ メンバーに合わせた研究開発ができますようご指導ご支援賜りますように！

4. 議事内容

① 目的

- ・GX 補助金について相談
- ・GRCJ 定期総会にて来賓講和

② 説明

- ・TRE HD と GRCJ のガラスマテリアル GMDX プラットホーム構築状況を説明した。
- ・板硝子協会と GRCJ のガラスマテリアル DX 促進状況を説明した。
- ・浜田の GMPV 太陽光モジュールリサイクルを説明した。

https://www.agc.com/news/detail/1208958_2148.html

- ・TRE GLASS(TRE HD 子会社)と ORIX と AGC の GMA 建築板ガラスリサイクル状況を説明した。

https://www.agc.com/news/detail/1208709_2148.html

- ・LIXIL と GRCJ の GMC 廃材を利用したリサイクル状況を説明し、GRCJ 総会にて表彰することを説明した。
- ・タイガーチヨダと GRCJ の CPI 即時脱型コンクリート製品研究会の状況を説明した。

- ・フューチャーエコロジーの小型家電リサイクルに関する METI 補助事業申請中であることを説明した。
- ・J4CE 経団連 PJ/ビッグカメラ・フューチャーエコロジーと三菱電機の家電プラ再資源化状況を説明した。
- ・NEDO との原油の水素化工程に使用するガラスリサイクル触媒の研究開発(細孔セラミックス + GMPV リサイクルガラス)を説明した。
- ・CPI は、廃棄太陽光発電パネルガラス GMPV30 万 ton/y+廃棄自動車ガラス GMV 50 万 ton/y+廃棄建築ガラス GMA40 万 ton/y $\div$ 120 万 ton/y をコンクリートブロックに再資源化する準備・用意・体制が出来ていることと目標は 2030 年 30 万 ton を説明した。
- ・NEDO 補助事業は大手企業採択に制約されている傾向にあり、中小企業は採択に至らず、この状況を認識・理解して改善に向ける様に依頼した。

③ 補助事業

- ・アップサイド/パレタイザー研究開発に補助事業費をご検討して頂きたい。
- ・CPI は廃太陽光発電パネルよりリサイクルされる廃ガラスカレットを使用した製品の JIS 化を進捗させるためにも screening 機器、ソーティング機器を研究開発するにあたり補助事業費をご検討して頂きたい。
- ・GRCJ は METI に「ガラス」、「ガラスカレット」を補助事業の原材料項目として明記して頂くようお願いした。

④ METI より

- ・受け口づくりは重要な point。
- ・ペロブスカイト太陽光発電のリサイクルも重要な point。
- ・大きな枠づくりは社会的必要性が益々高まって来ている。
- ・補助事業相談は水上係長後任町田係長にご連絡をお願いします。

⑤ LiB 電池

TRE HD は多種多様な選別機器を使用しているが、LiB 電池の発火を防ぎきれていない。この状況を METI にもご認識、ご理解して頂きたい。
METI より環境省担当部署に伝えるとのこと。

以上